

JAM2026 ライトニングトーク

*ライトニングトークとは: ご自身の映像アーカイブや映画保存等につわる取組みを 3 分で発表いただきます。

おかげさまで今年は 15 本のライトニングトークが集まりました。発表順番は以下のとおりです。

①前篇：現地発表 9 枠 (15:20-15:50)

順	タイトル	氏名	所属／肩書
1	FILM 座の活動について	岩本知明	映写技師、FILM 座代表
2	山奥に眠る約 100 年前の可燃性フィルムのデジタル化、そしてフィルムの意思を『まち』に伝えるには？（愛媛県久万高原町）	Ko-ki Karasudani	映像作家
3	昭和ガメラシリーズ初期三作品におけるデジタルレストレーションの軌跡	小野寺但馬	株式会社 IMAGICA エンタテインメントメディアサービス
4	被災フィルムのその後 令和元年東日本台風で被災したフィルムの経過観察・臭気調査	郷田真理子	川崎市市民ミュージアム
5	脚本と紙資料のアーカイブ	伊藤岳志	TOHO アーカイブ株式会社
6	文庫の活動と 11 月に開催するイベントについて	石田優子	佐藤真文庫
7	アジア映写技師ネットワークの交流について	村岡由佳子	映写技師
8	研究プロジェクト『動きのアーカイヴⅡ』紹介	石本華江 新明就太	慶應義塾大学アート・センター土方巽アーカイブ 有限会社ケーブル・スタジオ
9	「AI とアーカイブ勉強会」の活動紹介	井出竜郎	NPO 法人アート＆ソサイエティ研究センター

②後篇：video 発表 6 枠 (17:30-17:50)

順	タイトル	氏名	所属／肩書
1	「NFAJ オンライン映写ガイド」(全 3 回)の紹介	神田 麻美	映写技師
2	テレビ番組「映像タイムトラベル」の利活用を目指して	向平由子 平岡磨紀子	ドキュメンタリー新社
3	地域住民と共創する「地域映画」を全国に普及し コモングラウンド(社会の共通基盤)を耕す。	三好大輔	一般社団法人 まなざしのアーカイブ 代表理事
4	M+の取り組みについて (仮)	江 千慧 (Chanel Kong)	【香港】 M+ミュージアム 映像担当キュレーター
5	万博追跡と日台の共同記憶の再生 Tracing to EXPO '70: The Rebirth of Shared Memories Between Taiwan and Japan	林 珏竹 (Erica C.C. Lin)	【台湾】 国家映画・視聴文化センター (TFAI) 国際連携部長
6	AFA の最近の活動と取り組み AFA in Motion	劉 焜元 (Low Koon Yen)	【シンガポール】 アジア・フィルム・アーカイブ (AFA) 教育普及アシスタントマネージャー